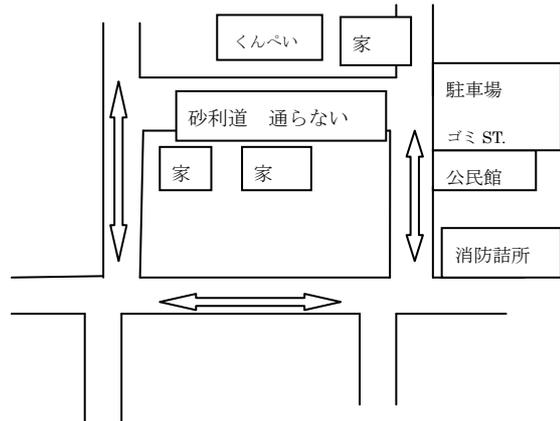


しのはらの風 21-1号

小淵沢町篠原区情報紙
発行人; 区長 松井 皎
編集; 藤代 富美男

<道路利用の協力のお願い>

公民館やゴミステーションを利用する時に、くんぺい童話館前の砂利道を利用する方も多いと思います。お気づきだと思いますが、あちこちに穴が空いて大変通りづらくなっています。また通り沿いにお住まいの皆さんには雨の日には泥水が、天気続きの時には土埃がかかって大変ご迷惑をかけていると思います。過去に何度も補修をしていますがすぐに現状のようになってしまいます。アカミチですので舗装の依頼もできません。



そこで提案とお願いですが、できるだけくんぺい童話館前の砂利道は通らず、小海線より上にお住まいの方はチョット大回りして消防詰所の方から上がるようにして頂きたいのです。以前、資源ゴミの日の道路利用について一方通行にして砂利道を利用するようにお願いしていましたが今回変更をお願いします。そうする事でかなりの改善になると思われます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

<貨車を触ってみませんか>

4組に加入された坂井さん(080-1069-7879)の庭にはJR(旧国鉄)の貨車(正式には緩急車といって貨物列車の最後尾についている車掌車だそうです)が3両あります。線路に乗って勿論車輪が付いている本物です。坂井さんは長年国鉄に勤められていたそうで愛情を持って車両を管理しています。伺ったところではこの車両は群馬県の高崎にあったものを線路に載せて横浜に行き、そこから新宿経由で竜王に着いたものをトレーラーに載せて篠原まで運んだそうです。これだけでも凄いですね。先日坂井さんを訪ねてこの車両を見て触ってきました。きれいに塗りなおされて見事に光っていました。

この度、坂井さんからご自宅の庭に置いておくだけでなく広く皆さんに見て触って頂きたいと編集部申し出をいただきました。月の内10日ほど留守にする事はありますが大体在宅しているそうです。電話をして訪ねてみてください。説明をしていただけます。小学校低学年以下のお子様は保護者同伴をお願いします。お待ちしております。場所は帝京三高サッカーグラウンドのそばです。

<しのはら文化祭>

11月15日(日)は「しのはら文化祭」の日です。今年は大東豊にある「ハヶ岳星と虹歯科診療所」の藤森先生が特別出演していただけます。ご存知の方も多いと思いますが、藤森先生は本業の歯医者さんのほかに音楽活動が有名です。小淵沢町の有志でつくる「ダンディーズ」での活躍やバイオリン製作者のバンバさんとデュオでコンサートを定期的に行っています。今回は隣の区の誼で出演していただく事になりましたが、静かに聴くと言う形ではなく、一緒に歌い楽しむという会にしたいと先生は仰っていますので是非皆さん参加して一緒に楽しみませんか。軽くアルコールなどを嗜みながら・・・とも先生は仰っています。文化部ではこの際ご希望があればビールなど出しましょうか。

藤森先生の演奏と歌にお話(どんなお話が飛び出しますかね)、そしてみんなで歌う楽しい時間、晩秋の一日を大いに盛り上げたいものですね。ひょっとしたら飛び入りの演奏もありそうで今からわくわくします。一緒に歌う歌詞カードもプロジェクターを使いますので見やすく歌いやすいですよ。

その他、文化祭では「開拓祭&敬老の集い」の子供たちが書いたポスターや写真が掲示されます。更にフリーマーケットがあります。

そして、「井戸端喫茶」で知らない人同士が話し合い、知り合う機会にさせていただきたいと思います。開拓時代のことや、昔の篠原のことなども聞くことが出来たらいいですね。井戸端喫茶は「隣人祭」のような場になるといいなと思っています。

<募集>

文化部では「しのはら文化祭」に展示する作品を募集しています。工芸作品、写真、刺繍、パッチワーク、書等々なんでも結構です。但し、謝礼はお出しできません。当日会場に持ち込んで頂きたいと思います。

また、フリーマーケットへの出品も併せて募集します。

いずれも詳しくは文化部長の渡辺眞喜子さん(36-2495)にお問い合わせください。

<車椅子を備え付けました>

小淵沢保健センターから車椅子を一台払い下げてもらいました。タイヤに不具合があったようですが空気が洩れていたのが虫ゴムを換えたら使えるようになりました。

この車椅子を有効に活用するため、公民館で使っていただき、更に区民の皆さんに貸し出しをしたいと思います。それぞれの組の福祉部員を通じて申し込んでください。足が不自由な方はお出かけの時に大変助かりますよ。遠慮なく申し込んでください。各組の福祉部員の連絡先は今年度の総会議案書をご覧ください。